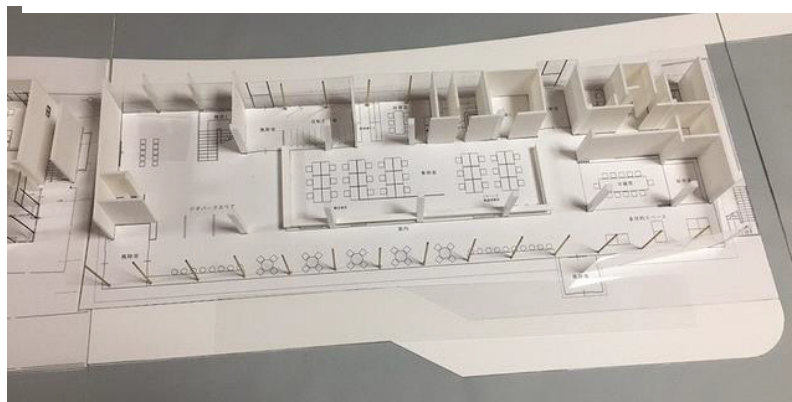




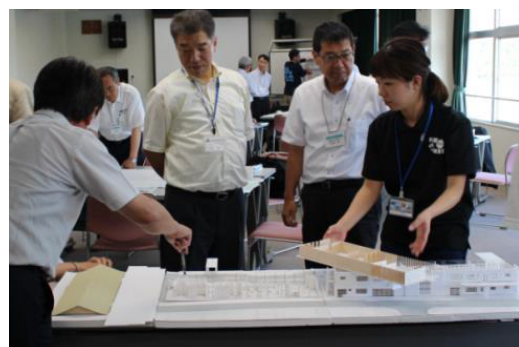
基本設計案をもとにディスカッション

第2回ワークショップでは設計案の模型が登場！

6月21日に、隠岐ユネスコ世界ジオパーク中核・拠点施設整備計画の第2回ワークショップが開催されました。ワークショップに参加されたのは、前回に続き経済団体、観光団体、教育機関、交通機関などを代表する22名の方々。最初に町から港周辺のまちづくり計画の進捗状況の説明があり、それをうけて隠岐支庁県土整備局からターミナル周辺の将来像と当面の措置、続いて、ナック建築設計事務所による第1回ワークショップで出た意見を反映させた基本設計案の説明、そして北海道地図株式会社から視察報告と展示設計の考え方について説明がありました。その後各グループ内で設計案について、今回提示された縮尺百分の一の模型を参考にしながらディスカッションを行い、グループごとに意見を集約して発表して頂きました。これらの発表に対して設計側からの、「大変参考になりました。できる限り設計に反映させたいと思います。」とのコメントで終了しました。



中核・拠点施設1階



模型を見ながらのディスカッション



中核・拠点施設2階

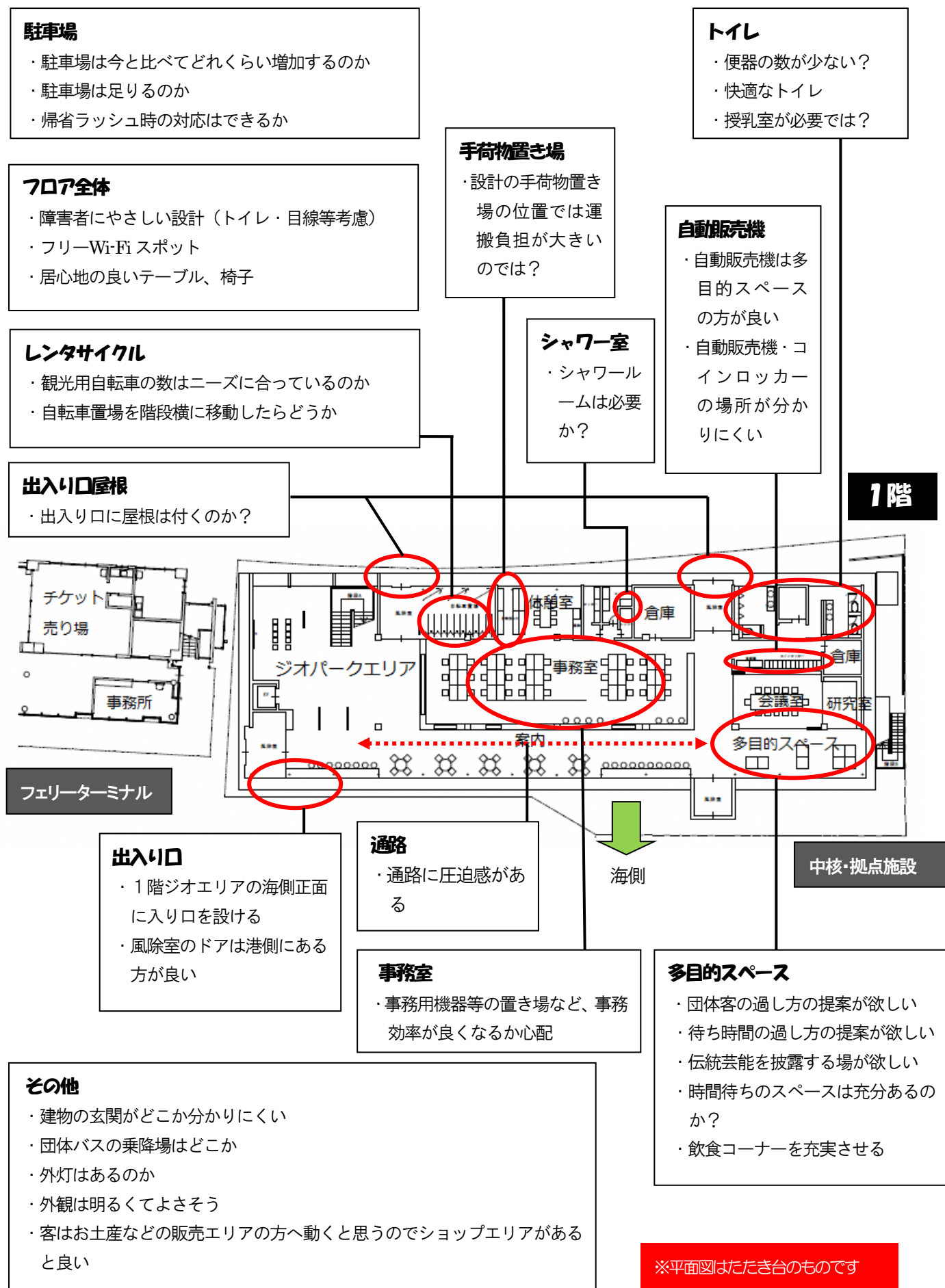


ターミナルと中核・拠点施設



中核・拠点施設外観（港側）

※模型はたたき台のものです



外観

- ・観光客だけでなく、地元の方にも中核・拠点施設を認識してもらうために、道路側からも目立つことが必要
- ・町側が壁になるのは分断されるイメージがある

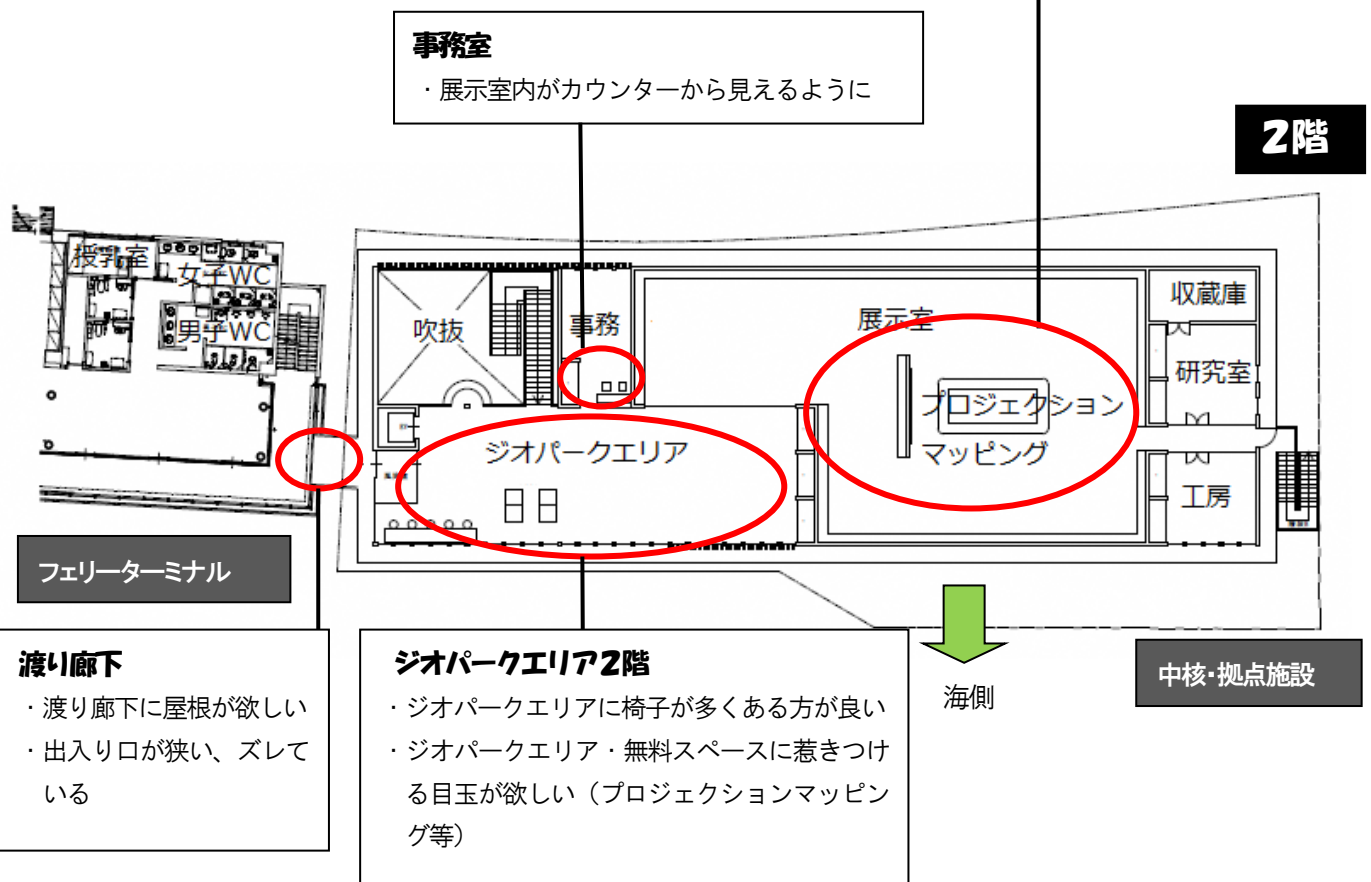
ギャングウェイ（フェリーからの連絡橋）

- ・フェリーから降りた人をギャングウェイの最後で振り分ける（駐車場へ・ターミナルへ・中核・拠点施設へ）
- ・フェリーから降りる場所の天井に案内を吊るす

展示室

- ・展示室に小さくて良いので独立して落ち着いたフリースペース（絵を描く・宿題や自由研究をする等）が欲しい
- ・有料エリアに休めるスペースが欲しい
- ・スクリーン展示は動画を利用してほしい

2階



フロア全体

- ・2階に自販機を置いた方が良い
- ・カフェ的な所があると良い
- ・2階にトイレが必要

サイン

- ・初めて隠岐へ来られた人はどう動くのか？サイン計画をうまくしないと迷うのではないかな

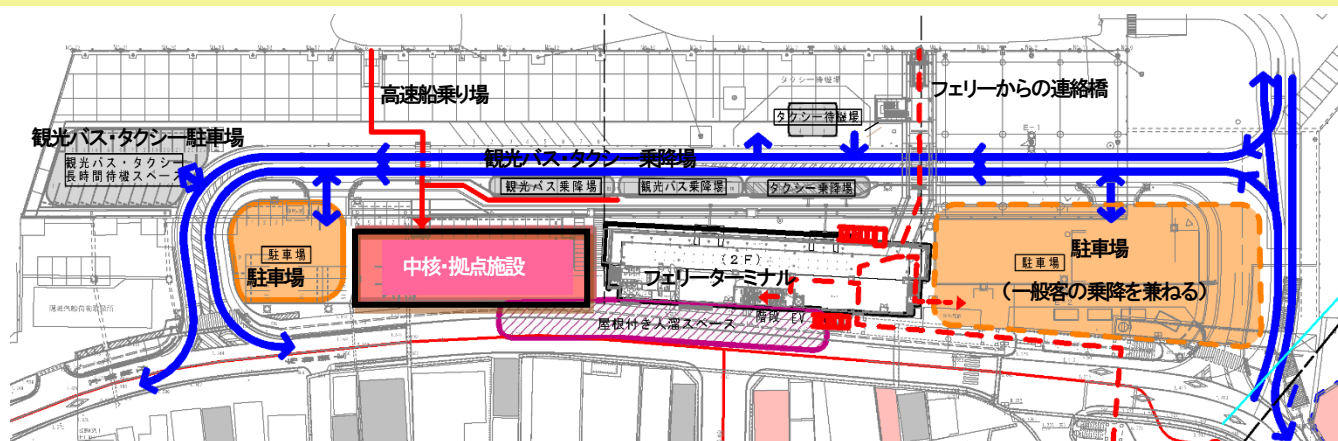
誘導

- ・フェリー到着場所から中核・拠点施設への動線は長いので、立ち寄ってもらうには工夫が必要
- ・一般的に旅客は、フェリーターミナルから街に出してしまうので、そこからの誘導を考えると良い

その他

- ・夏場の2階は混雑が厳しい。ターミナルのデッキは通路としての機能のみにする
- ・自然館のマスコットキャラクターを要所に配置し、親しみやすくする

西郷港ターミナル周辺の将来イメージ：県土整備局



港周辺の将来は

<まち>

- 旅客や島民が楽しく歩くまちに（食事、土産物、レンタカー、駐車場、休憩・キッズスペース）
- 賑わいをターミナルの北側で

<港内交通：安全最優先>

- 港内臨港道路で人と車の動線を交差させる位置に駐車場は配置しない
- 観光バス、タクシー以外の乗降は駐車場内
- 港内での車両の輻輳を避けるため路線バスは港内には入れない

<ターミナル、ジオ中核拠点>

- 旅客の視線、動線を北向きに

当面すべき措置（案）

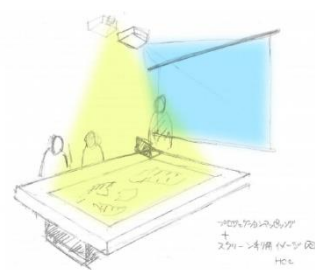
- 現状施設でターミナル2階に人を滞留させず速やかに1階へ誘導（人の誘導動線上にサイン、階段の存在を強調、駐車場利用者の外階段利用）
- まち側とターミナル間の視界改善（ターミナルのガラス窓拡大）

展示計画の考え方

展示計画を担当する北海道地図株式会社から、最近の展示システムの紹介と当拠点施設の特徴を生かすための展示計画の提案がありました。

※展示計画については本ワークショップとは別の有識者検討委員会において検討しています。

- 解説パネル（カード、用紙等）が差替可能（アクリルパネル等で挟み込む等交換可能）
- 天井メッシュ式レールによる自由なレイアウト（展示用の壁パネルを天井から吊るす）
- プロジェクターによる動画・映像・ガイド情報の投影（壁パネルやスクリーンへ）
- プロジェクションマッピング（テーブル状の台の上に）
- 薄片作成用の岩石カッター等で岩石断面を視覚化し展示
- 展示ブース内で自由なレイアウトで展示（ブースと展示物を規格化しレイアウト・交換を簡易化）
- ギャングウェイやターミナルビルの客溜りからジオの情報・案内を仕掛ける
- ジオパークエリアから自然観の展示が垣間見えるような仕掛け



プロジェクションマッピングイメージ

2018 年度ワークショップと設計のスケジュール

- 4月17日：第1回ワークショップ：現地を見て施設のイメージを膨らまそう
- 6月21日：第2回ワークショップ：基本設計案をもとに議論しよう
- 7月27日：第3回ワークショップ：最終設計案をもとに議論しよう
- 9月：第4回ワークショップ：ポートプラザ内の隠岐自然館と観光協会跡地の利用について考えよう
（8月：基本設計の終了 10月：実施設計の終了）